保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
　(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。その際、製品と本書をご提示ください。
　(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社にご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にご相談ください。
3.ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社へご連絡ください。
4.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　(ロ)お買上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
　(ハ)火災・異常電圧・定格外の使用電源(電圧、周波数)・地震・落雷・その他の天変地変ならびに公害や塩害、その他の外部要因による故障または損傷。
　(ニ)業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
　(ホ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
　(ヘ)本書のご提示がない場合。
　(ト)消耗部品の交換や仕様変更など
　(チ)転居などで電源周波数変更が変わることにより、部品交換や配線の変更などが必要な場合。
5.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
6.本書は、日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan
7.本書は、盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品番	JM-V16A		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	出張修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 お電話		様
販売店	店名 住所 電話		印

ハイアールジャパンセールス株式会社　〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目1番22号 NK谷町ビル7F

11.05

Haier　オーブンレンジ　取扱説明書

取扱説明書

ハイアール
オーブンレンジ 家庭用

品番 JM-V16A

〈ハイアール〉

保証書添付

- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

もくじ

- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

表示について

ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『危険』『警告』『注意』の3つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う危険が差し迫って生じるが想定される内容を示します。
⚠警告	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

高温注意

△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は高圧注意）を示します。

分解禁止

⦸記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

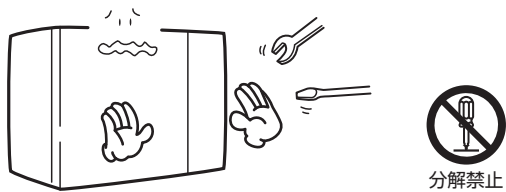
プラグを抜く

●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

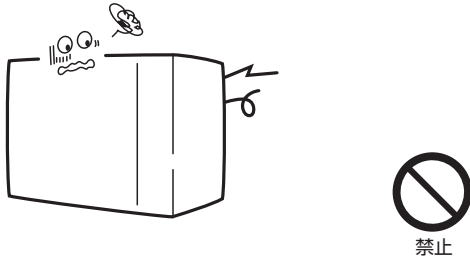
⚠危険

修理技術者以外の人が、分解・改造・修理をしない

- 火災・感電・ケガの原因になります。
  本体やドアなどの分解・修理・改造を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、お客様修理ご相談窓口にご相談ください。

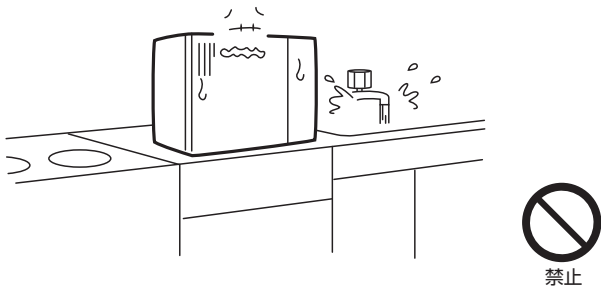
分解禁止

吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない

- 感電・ケガの原因になります。異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

禁止

⚠警告

水のかかるところや火気の近くで使用しない

- 感電・火災の原因になります。

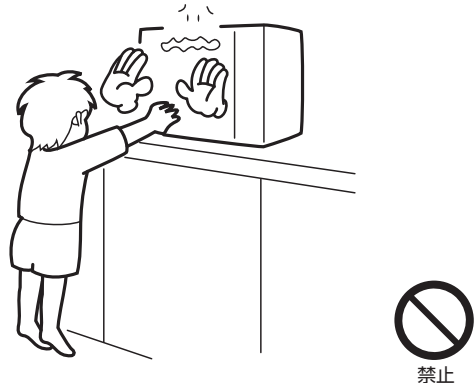
禁止

本体や庫内に水をかけない

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。

水かけ禁止

子供だけで使わせない

- 誤操作による危害を認識し安全に操作できない子供だけでは使わせないでください。必ず、大人の方の監督のもと使用してください。
  感電・ケガ・やけどの原因になります。

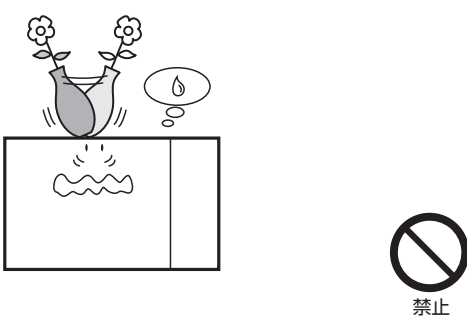
禁止

燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない

- じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。焦げや火災の原因になります。
  また、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるため近づけないでください。

禁止

上に水など液体の入った容器を置かない

- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電火災のおそれがあります。

禁止

使用前に、包装材は全て取り除く

- 変形・発火・火災の原因になります。

指示

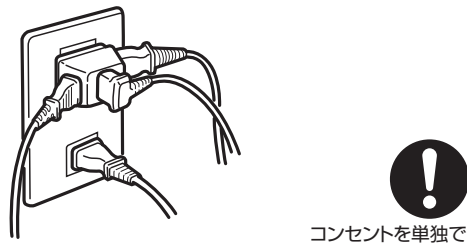
包装されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない

- 中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。

禁止

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントを単独で

交流100V以外で使用しない

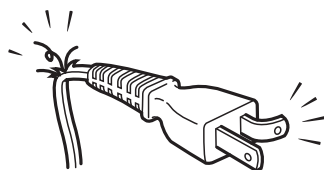
- 火災の原因になります。

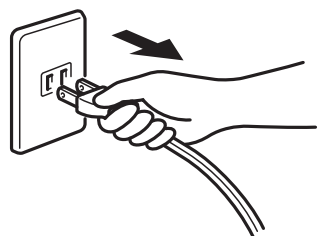
禁止

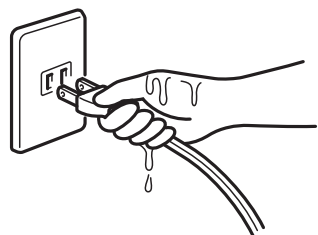
安全上のご注意 つづき

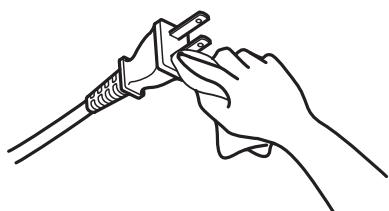
⚠警告

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- もしも電源コードに損傷がある場合は、すぐにお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。修理は必ず資格を持った人が行うこと。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない

- 感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

- 火災の原因になります。

調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない

- 感電や火災の原因になります。

電源コードは、排気口や温度の高い部分に近づけない

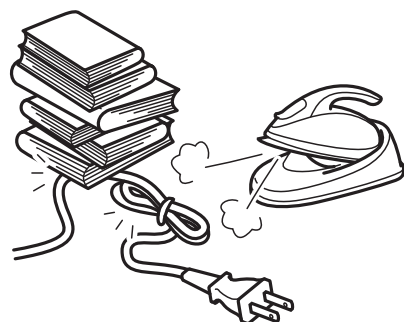
- 火災・感電の原因になります。

禁止

電源プラグを本体で押し付けない

- 傷つき、過熱・火災の原因になります。

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

異常時（煙・におい等）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください

- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。

⚠警告

ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない

- 必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。

● レンジ加熱のとき ●

密封容器に液体食品を入れて加熱しない

- 爆発するおそれがあります。

アースを確実におこなう

- アースを取り付けないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

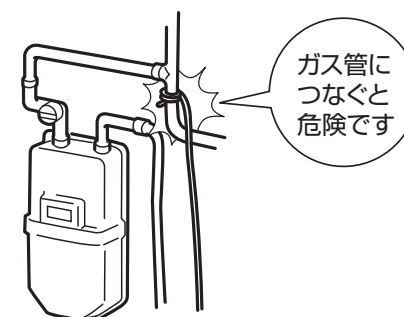
アースの接続について

■コンセントにアース端子があるとき
- アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子に確実に接続してください。

■コンセントにアース端子がないとき
- お買上げの販売店に、アース工事（有料）を依頼してください。アース工事（D種接地工事）は電気工事士の資格が必要です。

次の場所で使うときは、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。
- 地下室などの湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床など湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

次のところにはアース線を接続しないでください。

- **ガス管**……爆発や引火の危険性があります。
- **水道管**……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- **避雷針・電話のアース線**……落雷のときに大電流が流れ危険です。

禁止

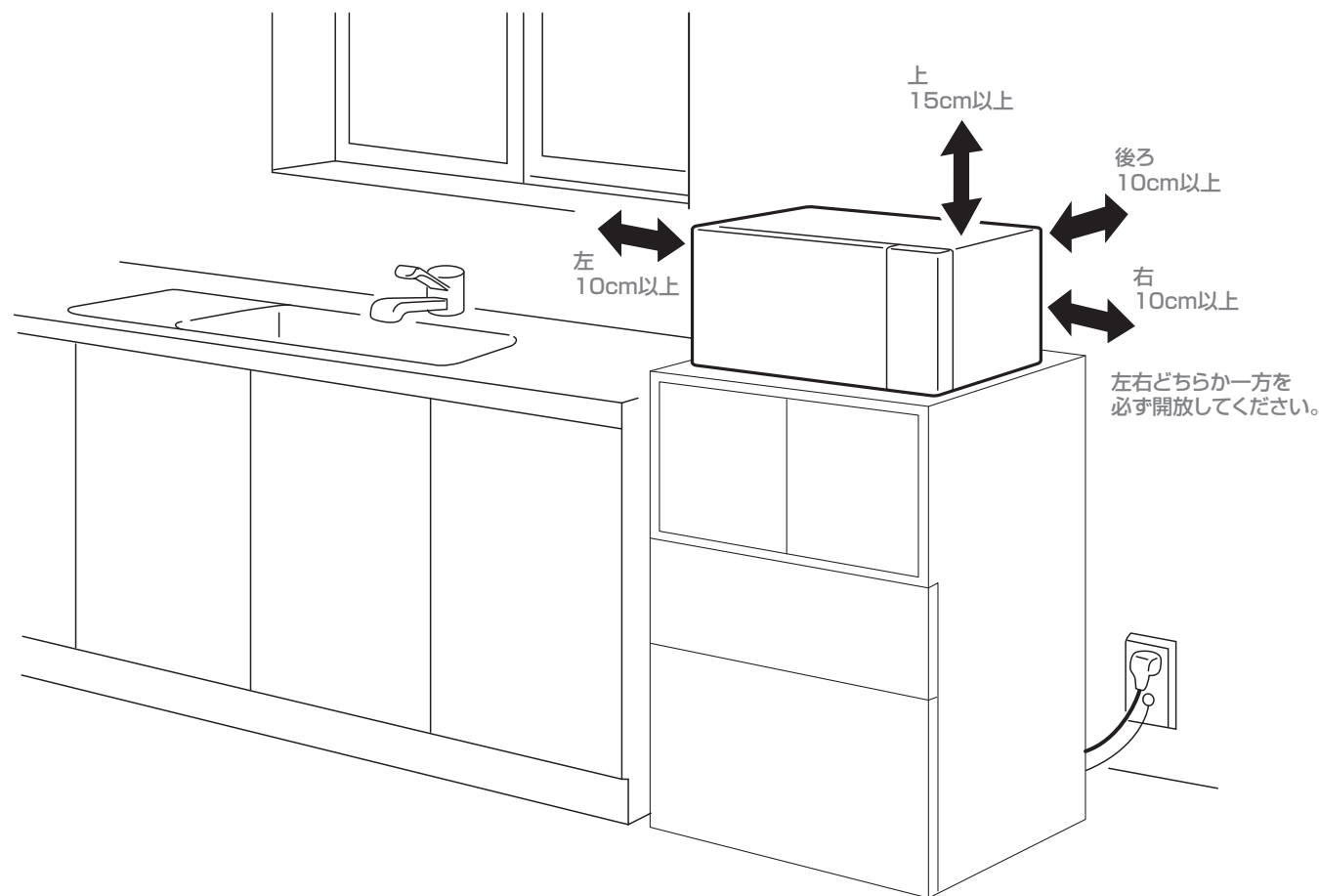
漏電しゃ断器について

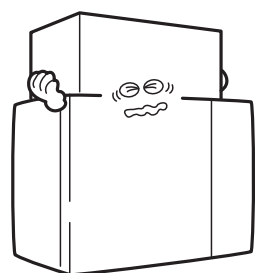
水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意 つづき

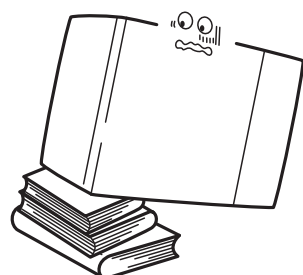
⚠注意

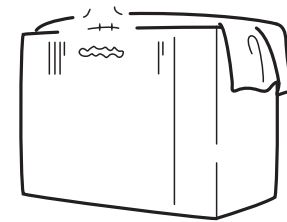
すき間をあけて置く

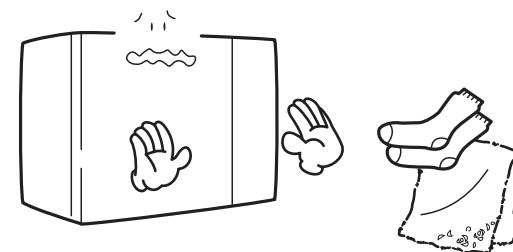
● 過熱し火災の原因になります。　また、左右どちらか一方を必ず開放して設置してください。
窓ガラスがある場合は、窓ガラスから20cm以上離してください。（窓ガラスが割れるおそれがあります。）

上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない

● 天面は必ず開放してください。変形・発火・火災の原因になります。

不安定な場所に置かない

● 落ちたり、倒れたりして、ケガをする原因になります。また、置き台からはみ出して設置しないでください。

⚠注意

吸気口・排気口をふさがない

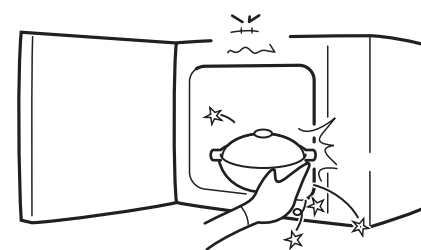
● 内部の温度が上がり、火災の原因になります。

衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない

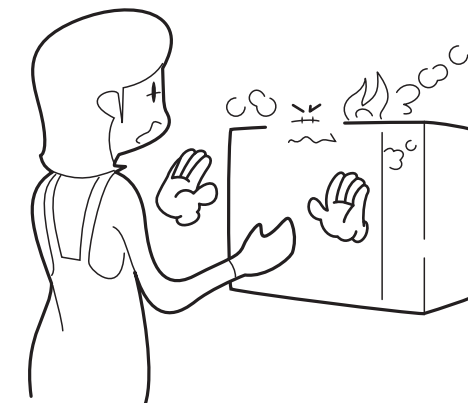
● 過熱・異常動作して発火・火災の原因になります。

ドアに無理な力や衝撃を加えない

● 本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。

禁止

丸皿に衝撃を加えない

● 破損したり、落下してケガの原因になります。容器や食器の出し入れのときは、丸皿のふちに当たらないように注意してください。

庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない

● ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。

発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください

①ドアを開けずに、取消キーを押してください。
②電源プラグをコンセントから抜いてください。
③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。
④鎮火しない場合は、水または消火器で消化してください。

処置後は…
そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

ドアに物をはさんだまま使用しない

● 電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。

食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、加熱したりしない

● さびや発煙・発火の原因になります。付着したときは必ずふき取ってください。

安全上のご注意 つづき

⚠注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

プラグを持つ

長期間ご使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

● レンジ加熱のとき ●

缶詰、ビン詰、レトルト袋の食品は容器に移してから加熱する

- 発火・破裂し、ケガ・やけどの原因になります。
  また、鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま加熱しないでください。発火することがあります。

容器に移す

容器の取り出しや、ラップを外すときは注意する

- 容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出てやけどをするおそれがあります。

高温注意

乳児のミルクなどのあたためは、仕上がり温度を確認する

- 幼児がやけどをするおそれがあります。
  よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。

指示

卵はそのまま加熱しない

- 大爆発（破裂）し大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

禁止

皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れて加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

指示

容器のふたや栓は外して加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

ふたを外す

加熱しすぎない

- 飲み物（牛乳、コーヒー、水など）は、ふきこぼれたり、取り出すときに振動で突然沸騰して飛び散り、やけどのおそれがあります。
  加熱前によくかき混ぜてください。（加熱後は、少し時間をおいてから取り出してください。）
  少量の食品（ポップコーン・ミックスベジタブルなど）、乾物などは発火することがあります。

禁止

金属製のもの、アルミホイルなどは使わない

- 火花が発生し、故障の原因になります。

※ただし、アルミホイルの電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。
（P.22参照）

禁止

⚠注意

● オーブン・グリル加熱のとき ●

加熱や加熱後しばらくは高温のため庫内やキャビネットには触れない（ドアの取っ手や操作パネルは除く）

- 高温のためやけどの原因になります。

禁止

調理後の丸皿は、キャビネットや熱に弱いものの上に置かない

- 焦げや変形の原因になります。

禁止

食品の出し入れはミトン（厚めの手袋）を使う

- やけどのおそれがあります。
  また、破れたり濡れているミトンは使わないでください。熱く感じたり、やけどのおそれがあります。

指示

加熱後のお手入れは、本体や庫内が冷めてから行う

- やけどのおそれがあります。

指示

お願い

調理以外の目的に使わないでください。

- 加熱により、発火・発煙・やけどのおそれがあります。

丸皿や容器を急に冷やさないでください。

- 加熱後、庫内にあった丸皿や容器を急に冷やさないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。
  また、本体ドアに水をかけたりしないでください。

テレビやラジオから3m以上離してください。

- 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

- 庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になります。（オーブン機能での空焼きを除く。）

オーブンレンジの近くでは無線機器（無線LANなど）の通信機能が低下することがあります。

- 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

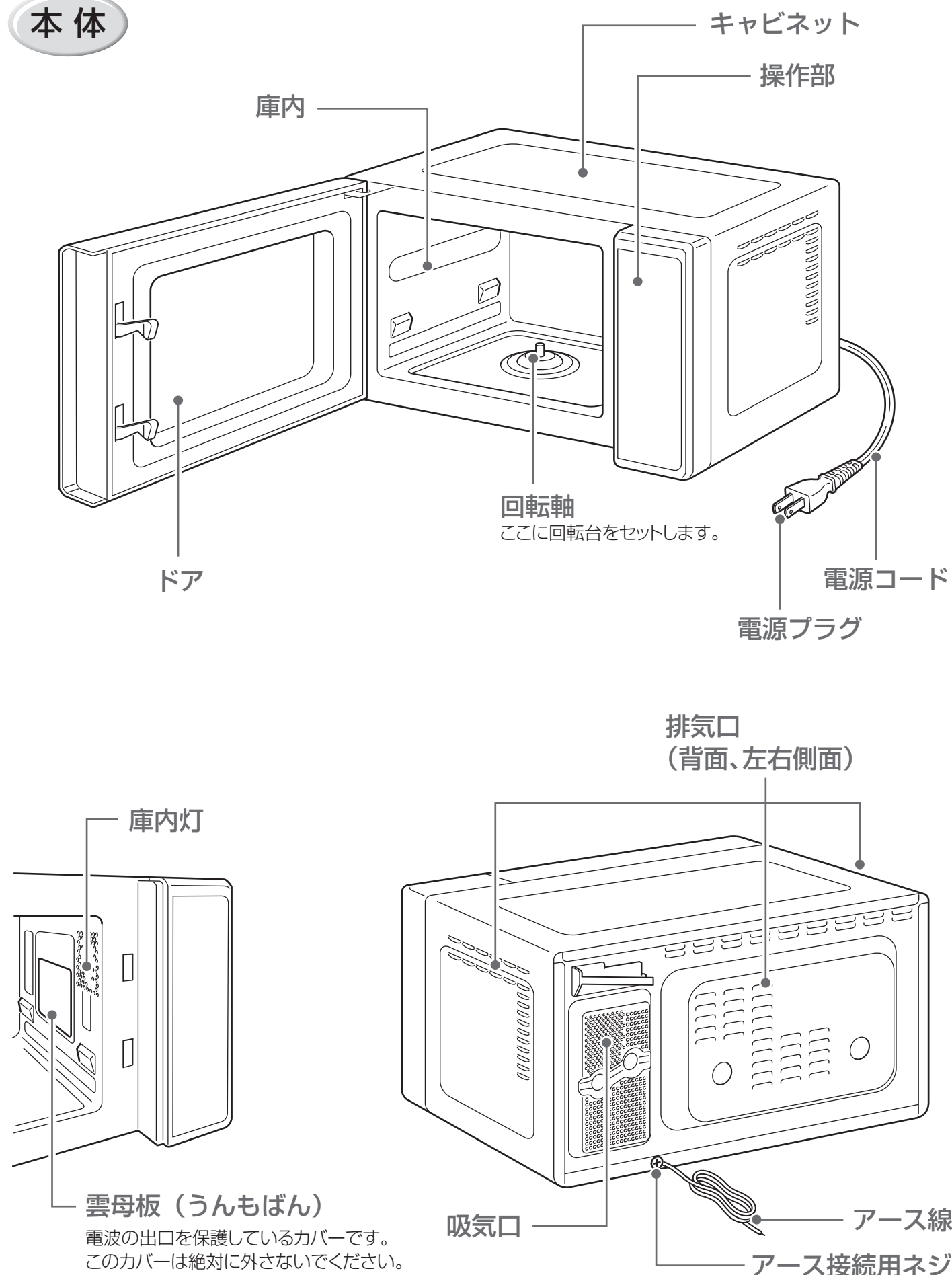
ミックスベジタブルは、少量での解凍・加熱はしないでください。

- 爆発・火花・発火・故障の原因になります。

調理中は時々庫内を確認してください。

- 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

各部のなまえ

本体

操作部

あたため/スタート キー

スタート

加熱を開始するときに使います。

加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートキーを押すと加熱を再開します。

あたため/冷凍ものあたため

キーを押すと自動でレンジ加熱を行います。→ 13ページ

手動調理 キー

調理に合わせて、手動で時間や温度を設定するときに使います。
→ 21～25ページ

時間設定 キー

手動調理するときの時間設定に使います。→ 21～25ページ

表示部

自動メニューの番号や仕上がり調節、時間、温度などを表示します。

取消 キー

設定を間違えたときや、加熱を途中でやめたいときに使います。

自動メニュー キー

温度や時間の設定を自動で行います。

③トースト →15ページ
④お弁当⑤お惣菜 →16ページ
⑥牛乳・酒⑦コーヒー →17ページ
⑧葉果菜⑨根菜 →18ページ
⑩解凍(肉・魚)⑪さしみ解凍→19ページ
⑫フライ →20ページ

温度/仕上がり調節 キー

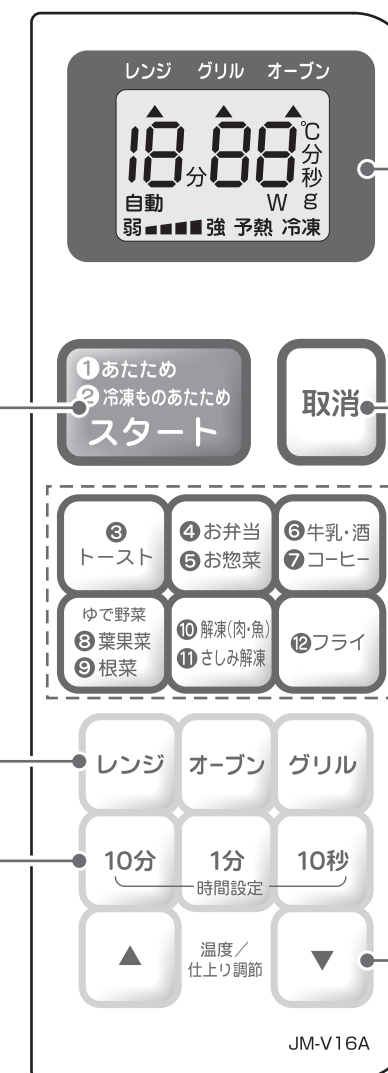
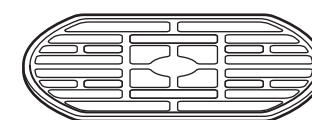
自動メニューでの仕上がりの強弱の調節やオーブン加熱の温度合わせに使います。

■仕上がりの強弱の調節

▲ 加熱時間が1～2割長くなる

▼ 加熱時間が1～2割短くなる

自動電源オフ機能

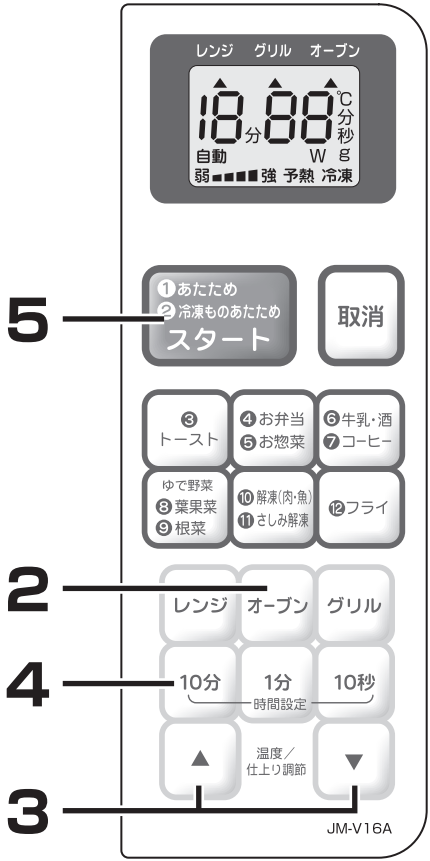
調理後しばらく何もしないと、自動電源オフ機能がはたらき、電源が切れます。
ドアを開閉することで電源が入ります。電源が入ると表示部に「0」と表示します。

付属品

回転台 1枚

庫内にセットし、この上に丸皿を乗せて使用します。
トーストは、丸皿を乗せずにこの上に直接置いて焼きます。

丸皿 1枚

強い衝撃をあたえないように注意してください。特に、容器や食器の出し入れの際は気をつけてください。

空焼きのしかた

●初めて使う前に、油やにおいを取り除くため空焼きをしてください。
●換気のために、窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
●油の焦げるにおいや煙が出たりすることがありますが、異常ではありません。
●煙やにおいに敏感な小鳥等小動物は、別の部屋に移してください。

1 庫内に何もセットせずにドアを閉める

庫内に何もないことを確認してください。

2 [オーブン] を押す

3 [▲] [▼] を押して210℃に合わせる

4 [10分] を押して時間を20分に合わせる

5 [❶あたため ❷冷凍ものあたため スタート] を押す

庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、空焼きが始まります。

空焼き終了

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

続けて調理を行う場合は、ドアを開け庫内を十分に冷やしてから行ってください。

- 空焼きは連続して行わないでください。
- 空焼き後に庫内底面に汚れやしみなどが出る場合があります。庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
- 空焼きをせずに調理を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。

使える容器、使えない容器

容器の種類	レンジ加熱		ヒーター加熱(オーブン・グリル)	
陶磁器	○ 使えます	普段お使いの陶磁器はあらゆる料理のあたためや調理にお使いいただけます。ただし、金粉、銀粉のほどこされているものは器を傷めたり、火花が飛ぶことがありますので使わないでください。	× 使えません	ただし、耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使えます。
耐熱ガラス容器	○ 使えます	耐熱ガラス容器は、電子レンジに最適です。ただし、急冷・急熱で割れることがあります。	○ 使えます	ただし、急冷・急熱で割れることがあります。
通常のガラス容器	× 使えません	耐熱性がないので割れます。強化ガラスも使えません。	× 使えません	
金属製容器	× 使えません	電波を反射し、調理が出来ません。	○ 使えます	
耐熱プラスチック容器	○ 使えます	耐熱温度が140℃以上または「電子レンジ使用可能」の表示があるもの。油分の多い食品などは高温になるため使えません。また、ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。	× 使えません	ただし、「オーブン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使えます。
プラスチック容器	× 使えません	溶けたり、燃えたりするので使えません。ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。	× 使えません	
漆器および紙・木・竹製などの容器	× 使えません	耐熱性がないので、塗りがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。特に、針金等を使用しているものは発火（スパーク）することがあります。	× 使えません	ただし、オーブンシートは使えます。
耐熱性のあるラップ	○ 使えます	耐熱温度が140℃以上のもの。油分の多い食品などは高温になるため使えません。	× 使えません	溶けたり、燃えたりするので使えません。
アルミホイル	× 使えません	電波を反射し、調理が出来ません。ただし、電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。（P.22参照）	○ 使えます	

ご飯やおかずをあたためる

■一度に加熱できる分量：100～600g

※飲み物は、温めないでください。
飲み物は、「⑥牛乳·酒⑦コーヒー」キー（17ページ）または手動設定（21ページ）であたためてください。

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 を押す

1回押すと「①あたため」、2回押すと「②冷凍ものあたため」になります。

①あたため

②冷凍ものあたため

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

■仕上がりの強さを調節したいときは…

▲ 加熱時間が1～2割長くなります。

▼ 加熱時間が1～2割短くなります。

できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。（P.21参照）

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

■ あたため（常温、冷蔵食品のあたため）

※冷蔵食品の場合は仕上がり調節で強めで加熱します。

	食品の種類	ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん どんぶりもの チャーハン	しない	1～4人分 （約150～600g）	かたいときは、水または酒をふりかける。
汁物	コンソメスープ	しない	1～4人分 （約150～600ml）	加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ	する		表面に膜ができるのを防ぐためにラップをする。 加熱後は混ぜる。
焼き物	焼き魚 ハンバーグ	しない	1～4人分 （約100～400g）	ソース類は加熱後にかける。 （飛び散りや焦げ付きを防ぐため）
揚げ物	天ぷら コロッケ とんかつ	しない	1～4人分 （約100～400g）	平らな皿に重ならないようにのせる。 仕上がりを弱めに調節する。 「⑫フライ」で加熱する。（P.20参照）
炒め物	ハンバーグ スパゲティ 焼きそば	する	1～2人分 （約100～400g）	乾いているときはバターやサラダ油を少量加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
蒸し物	シュウマイ	する	1～4人分 （約150～600g）	平らな皿に重ならないようにのせる。 表面が乾燥しないようにラップをする。
煮物	野菜炒め 煮物	しない	1～4人分 （約150～600g）	煮汁あるときは、少し加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	カレー・シチュー	する		深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。

■ 冷凍ものあたため（冷凍食品のあたため）

	食品の種類	ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	する	1～4人分 （約150～600g）	ラップに包んだまま、皿や耐熱容器に入れ加熱する。
	ピラフ		1～2人分 （約250～500g）	平らな皿にのせ、ほぐして加熱する。
汁物	コンソメスープ ポタージュスープ	する	1～2人分 （約150～400ml）	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
焼き物	ハンバーグ	する	1～4個 （約100～400g）	加熱後は混ぜる。 仕上がり調節を強めにする。
炒め物	スパゲティ 焼きそば	する	1～2人分 （約100～300g）	加熱後は混ぜる。
蒸し物	シュウマイ	する	10～20個 （約100～300g）	表面が乾かないように、軽く水にくぐらせる。 天ぷら敷紙やキッチンペーパーなどを敷いた皿にのせる。
煮物	カレー・シチュー 酢豚	する	1～2人分 （約100～400g）	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
その他	ミックスベジタブル さやいんげん コーン	する	約100～300g	耐熱容器に入れ加熱する。

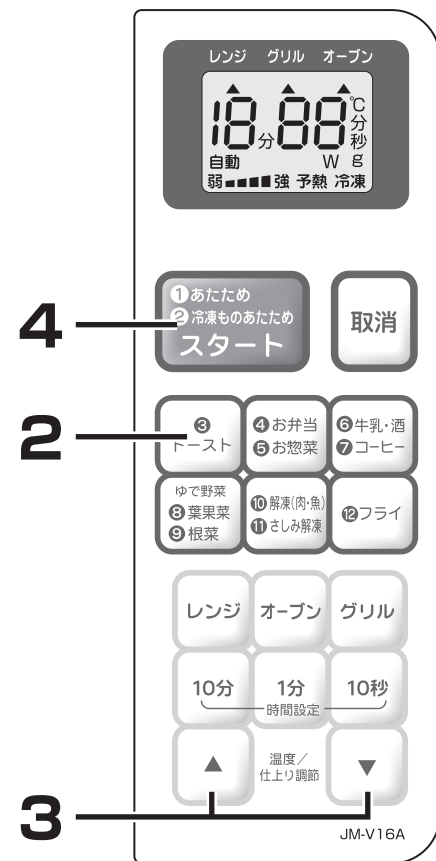
- 冷凍野菜（ミックスベジタブルなど）は、少量での加熱はしないでください。（発火することがあります。）
- 市販の揚げ調理済みの冷凍食品は、「⑫フライ」で加熱するとカラッと仕上がります。（P.20参照）

⚠警告

直接「①あたため」または「②冷凍ものあたため」キーを押してあたためるときは、100g未満の食品はあたためない

- 発火·発煙のおそれがあります。
- レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。

トーストを焼く

■一度に加熱できる分量：1～2枚(4～8枚切り)

1 丸皿をセットせずにトーストを置く

回転台は外さないでください。

トーストは2枚まで焼くことができます。

待機状態(液晶が消灯)の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

例)トースト1枚のとき

2 ③トーストを押す

1回押すと「3-1(1枚)」、2回押すと「3-2(2枚)」のメニューになります。(押すごとに、3-1と3-2が交互に切り換ります。)

トースト1枚

トースト2枚

3 お好みに合わせて ▲ ▼ を押して調節する

4 スタートを押す

庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

終了音が鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

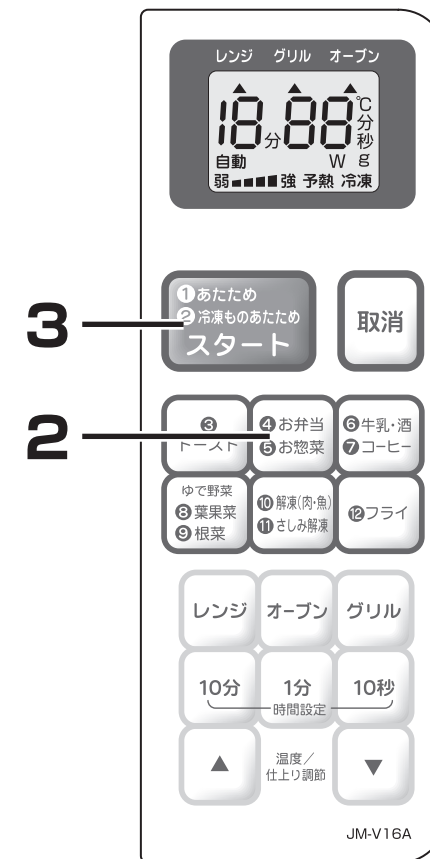
庫内が熱くなっていますので注意して取り出してください。

■加熱が足りないときは…

グリルで様子を見ながら加熱してください。
(P.25参照)

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

料理(お弁当やお惣菜など)をあたためる

■一度に加熱できる分量
④お弁当：400～700g
⑤お惣菜：300～500g

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 ④お弁当⑤お惣菜を押す

1回押すと「④お弁当」、2回押すと「⑤お惣菜」のメニューになります。(押すごとに、4と5が交互に切り換ります。)

④お弁当

⑤お惣菜

■仕上がりの強さを調節したいときは…

▲ 加熱時間が1～2割長くなります。

▼ 加熱時間が1～2割短くなります。

3 スタートを押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

終了音が鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

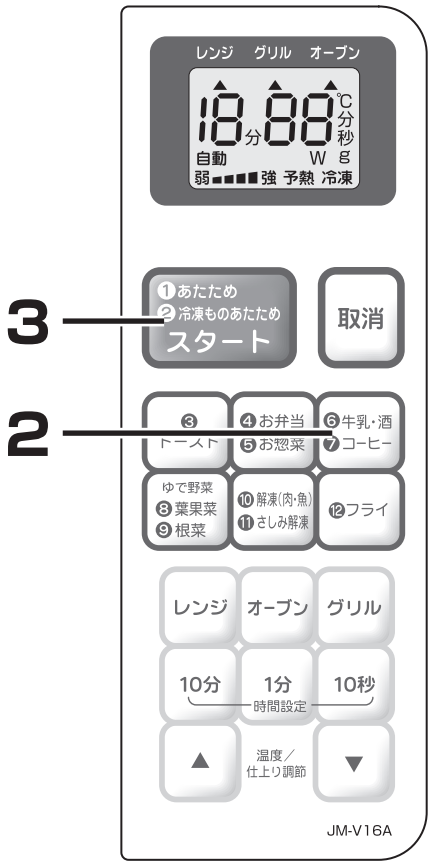
■加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
(P.21参照)

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

飲み物（牛乳やコーヒーなど）をあたためる

■ 一度に加熱できる分量：1～4杯

●加熱前の基準温度
牛乳…冷蔵保存 約8℃
酒・コーヒー…常温保存 約20℃
●2杯以上は分量をそろえてください。
●容器の8分目まで入れてください。
●コップは低めの広口容器を使う。

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 ⑥牛乳・酒 ⑦コーヒー を押す

1回押すと「⑥牛乳・酒」、2回押すと「⑦コーヒー」のメニューになります。（押すごとに、6と7が交互に切り換ります。）

⑥牛乳・酒

⑦コーヒー

■ 仕上がりの強さを調節したいときは…

▲ 加熱時間が1～2割長くなります。

▼ 加熱時間が1～2割短くなります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

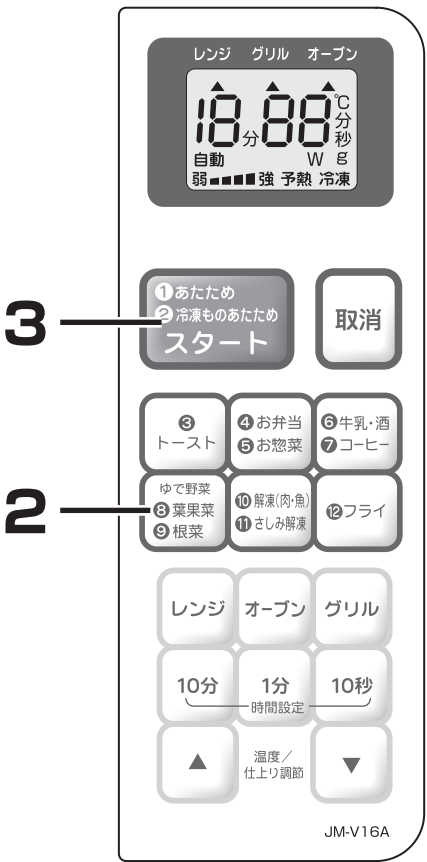
■ 加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
（P.21参照）

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

野菜をゆでる

■ 一度に加熱できる分量
⑧葉果菜：100～400g
⑨根菜：100～1000g

※22ページの「野菜をゆでるときのポイント」も合わせてご覧ください。

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 ゆで野菜 ⑧葉果菜 ⑨根菜 を押す

1回押すと「⑧葉果菜」、2回押すと「⑨根菜」のメニューになります。（押すごとに、8と9が交互に切り換ります。）

⑧葉果菜

⑨根菜

■ 仕上がりの強さを調節したいときは…

▲ 加熱時間が1～2割長くなります。

▼ 加熱時間が1～2割短くなります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

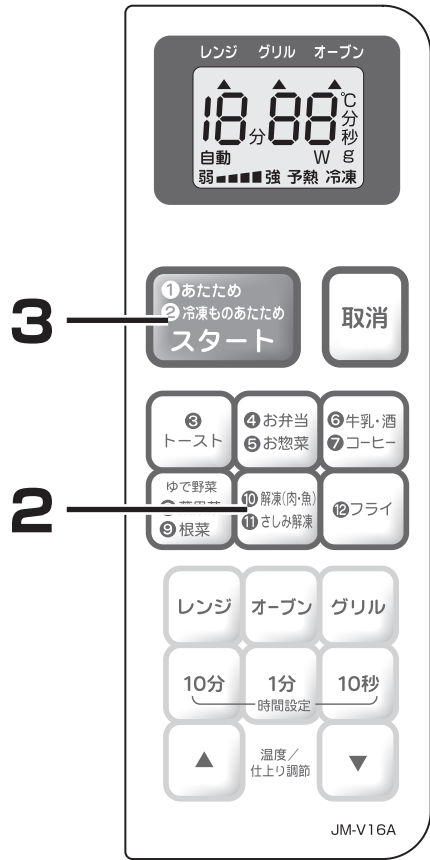
食品を取り出してください。

■ 加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
（P.21参照）

- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上ります。
- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

解凍する

■一度に加熱できる分量
⑩解凍（肉・魚）：100〜400g
⑪さしみ解凍：300〜500g

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 を押す

1回押すと「⑩解凍（肉・魚）」、2回押すと「⑪さしみ解凍」のメニューになります。（押すごとに、10と11が交互に切り換ります。）

⑩解凍（肉・魚）　⑪さしみ解凍

■仕上がりの強さを調節したいときは…

▲ 加熱時間が1〜2割長くなります。

▼ 加熱時間が1〜2割短くなります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり（解凍終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

■解凍が足りないときは…

レンジ「200W」で様子を見ながら加熱してください。
（P.21参照）

- 発泡トレイを使わない場合は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。
- 庫内や丸皿が熱いときは、ドアを開けて冷ましてください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

揚げ物（天ぷらや唐揚げなど）をあたためる

■一度に加熱できる分量：100〜300g

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 を押す

「⑫フライ」のメニューが表示されます。

⑫フライ

3 お好みに合わせて ▲ ▼ を押して調節する

4 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり（調理終了）

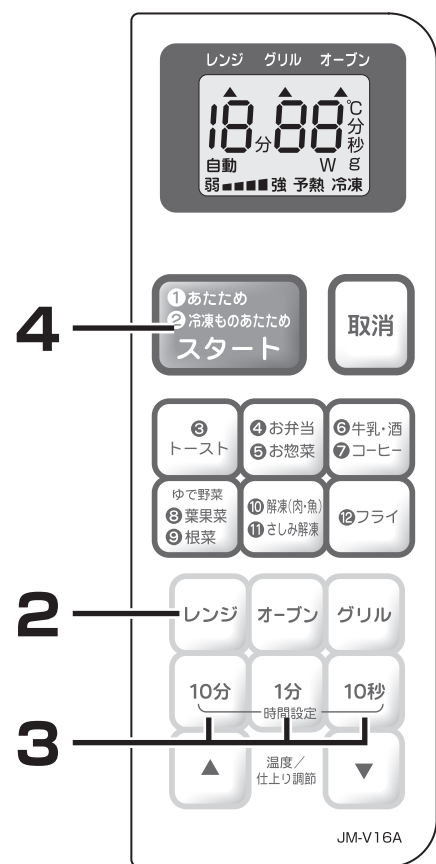
終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

グリルで様子を見ながら加熱してください。
（P.25参照）

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

手動調理 レンジを使う

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 [レンジ] を押して出力を合わせる

押すごとに、600W→450W→200Wと切り換ります。

例)600Wの場合

3 [10分][1分][10秒] を押して時間を設定する

20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

■設定できる時間

600W … ～30分まで
450W … ～99分まで
200W … ～99分まで

※時間設定キーを押した後に出力を変えたい場合は、取消キーを押して手順2からやり直してください。

4 [スタート] を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

終了音が鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

- 途中で様子を見ながら調理してください。
- 食品の量が2倍になると、加熱時間は2倍弱になります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

上手にレンジを使うポイント

■ 上手に調理(加熱)するために…

お弁当などは1個ずつ温める
- 上下に積み重ねたりすると上手にあたたまりません。

容器は必ず確認する
- 発泡スチロールや耐熱性のない容器は、あたためないでください。

ゆでる煮るなどの調理は、食材の厚みや大きさをそろえる
- 厚みや大きさをそろえることにより、加熱ムラを少なくすることができます。
- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上ります。

加熱の途中で、裏返したりかき混ぜる
- 加熱ムラを少なくすることができます。

卵はそのまま加熱しない
- 大爆発(破裂)し大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

■ 上手に解凍するために…

手動設定で解凍するときは、必ず200Wの出力で解凍する

ラップやふた、飾りは外して解凍する
- 発泡トレイのまま解凍できます。ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

解凍前に常温で放置しない
- 冷凍庫から出してすぐに解凍することをお勧めいたします。食品から水(汁)が出るなどして風味や鮮度を損なう原因になります。

アルミホイルを上手に利用する
- 形や厚みが均一でない食品は薄いところや細かいところを、厚みのある食品は外周をアルミホイルで包むことにより、解凍ムラを防ぐことができます。

※アルミホイルは庫内側面やドアに当らないように注意してください。また、通常の加熱調理にはアルミホイルを使わないでください。発火(スパーク)して故障の原因になります。

加熱調理を行った後は、庫内を十分に冷ましてから解凍する
- 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

野菜をゆでるときのポイント

■ 葉・果菜類

洗った後の水滴がついたままラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

葉菜類
- 葉と茎を交互に重ねます。(太い茎には十文字に包丁を入れてください。)
- アクのある野菜(ほうれん草、春菊、小松菜など)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。
- 量が多いとき(300g以上)は、半分に分けてラップに包んでください。

果・花菜類
- 大きさをそろえて切ります。
- アクのある野菜(なす、ブロッコリー、カリフラワーなど)は、加熱前に食塩水につけてアク抜きをします。
- 色の濃い野菜(なす、ブロッコリー、さやいんげん、グリーンアスパラガスなど)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。

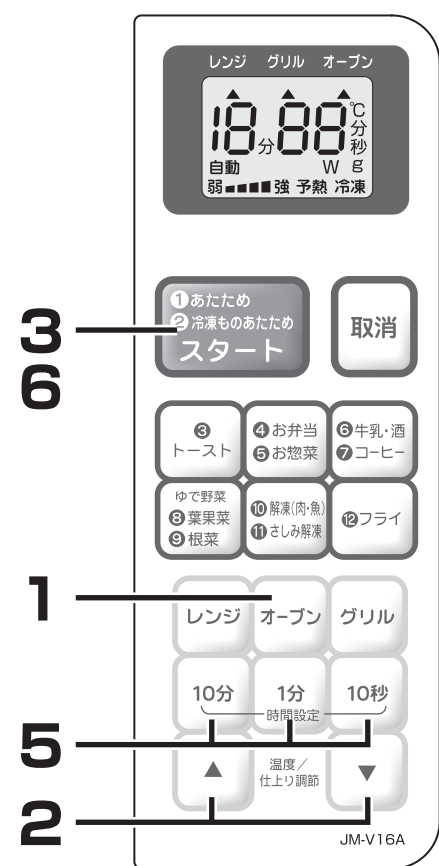
■ 根菜類

ラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

丸のままゆでるとき
- 洗って、皮付きのままラップに包みます。
- 2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ならないように並べます。
- 加熱の途中で一度上下を返します。
- じゃがいも、さつまいも、さといもなどは、加熱後庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らします。

切ってゆでるとき
- 皮をむき、大きさをそろえて切ります。

※小さく切ったものや少量で加熱すると、火花が出て焦げたり、乾燥することがあります。様子を見ながら加熱してください。

手動調理 オーブンを使う（予熱あり）

1 丸皿を外し オーブン を押す

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

予熱のときは丸皿を入れないでください。（焼き上がりが悪くなります。）

2 ▲ ▼ を押して温度を設定する

押すごとに10℃単位で100℃〜210℃の範囲で設定できます。

40℃（発酵）は予熱できません。

温度設定後に、時間を合わせると予熱なしの設定になります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、予熱が始まります。

予熱完了 電子音で予熱の完了をお知らせします。

※約15分間予熱を保持します。（予熱温度が200〜210℃のとき、約10分後に温度が180℃まで下がります。）

4 丸皿をセットし食品を庫内に入れる

5 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

10秒〜99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

6 を押す

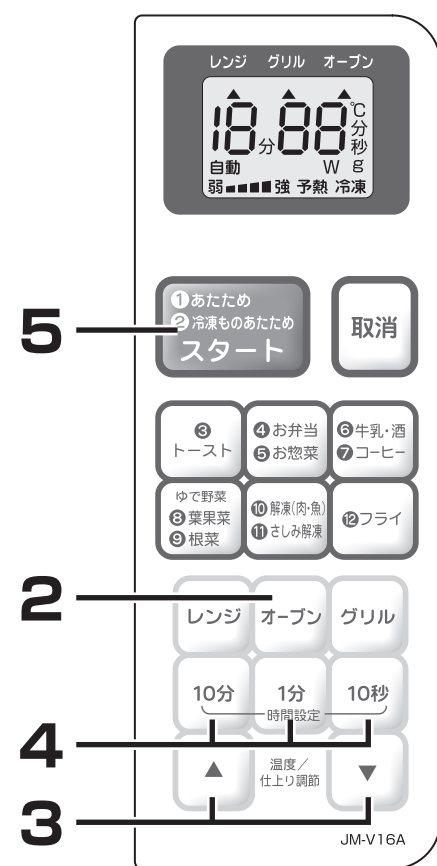
庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

手動調理 オーブンを使う（予熱なし・発酵）

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 オーブン を押す

3 ▲ ▼ を押して温度を設定する

押すごとに40℃（発酵）または10℃単位で100℃〜210℃の範囲で設定できます。

4 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

10秒〜99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

5 スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

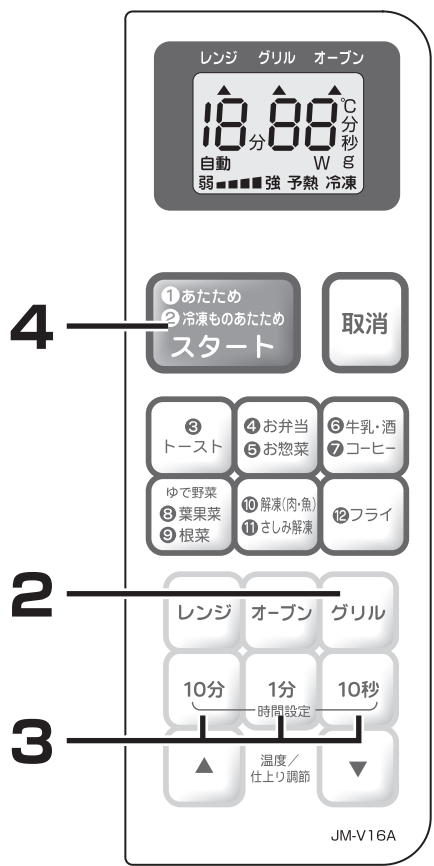
できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

> 発酵について
>
> 室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。様子を見ながら時間を調整してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。（発酵を除く）
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

手動調理 グリルを使う

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると"ピーッ"と音が鳴り電源が入ります。

2 グリル を押す

3 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

10秒～99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

4 ❶あたため ❷冷凍ものあたため スタート を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

終了音が鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

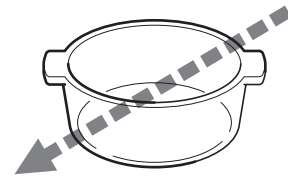
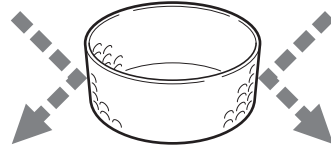
加熱のしくみ

レンジ加熱

電波（高周波）で食品を内と外から同時に加熱します。

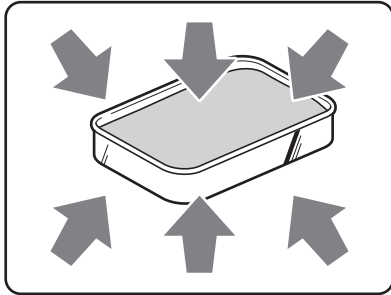
- 電波（高周波）が食品に当ると食品の水分に吸収され、水の分子に摩擦運動が起きます。この摩擦運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

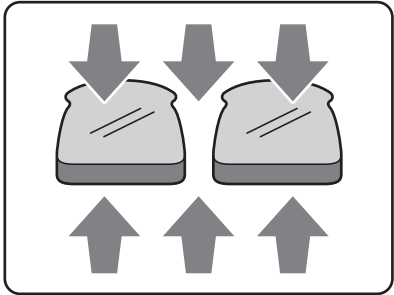
■電波の特性

水分のある食品は、吸収されます。

耐熱性のあるガラス容器、陶器などは、透過します。

金属性の器などは、反射します。

ヒーター加熱

■オーブン加熱

上下のヒーターで庫内全体を加熱し、焼き上げます。

■グリル加熱

上下のヒーターで加熱し、食品の表面に焼き色を付けます。

レンジ+ヒーター加熱

電波（高周波）とヒーターで同時に加熱します。（「⑫フライ」メニュー）

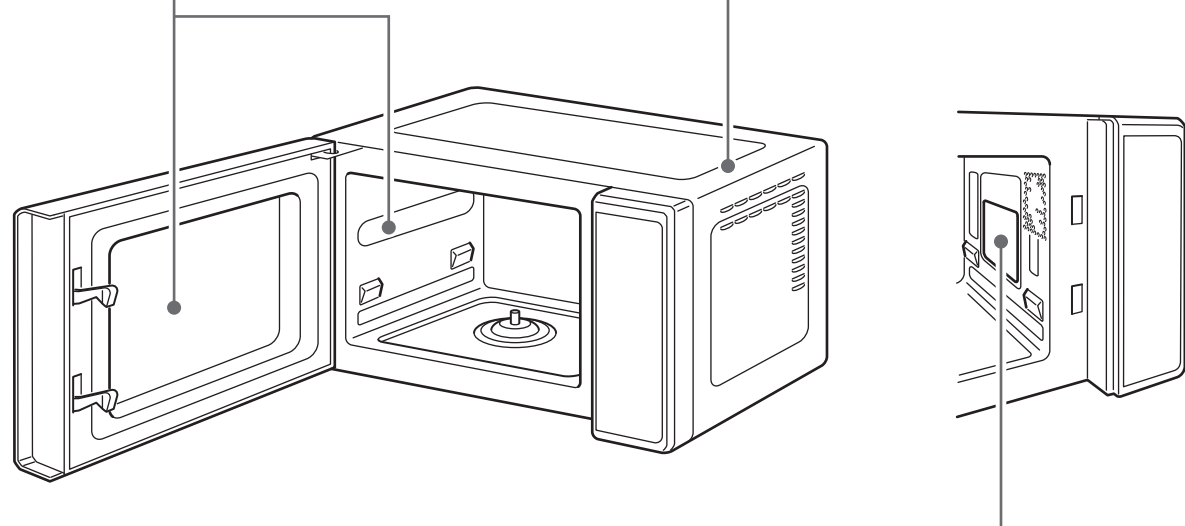
お手入れ

⚠警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くまたぬれた手で抜き差ししない
- 感電やケガをするおそれがあります。

本体や庫内に水をかけない
- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

庫内・ドアの内側
固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
庫内底面は、丸皿・回転台を外して拭いてください。
落ちにくい汚れは、ぬれふきんをのせ、ふやかしてから拭いてください。

キャビネット(本体)
固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。
吸気口についたほこりは、定期的に拭き取ってください。

ドア
固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

丸皿・回転台
水洗いし、十分に水気を拭き取ってください。
回転台の中央をつかみ、垂直に引き上げて外してください。
回転台を庫内底面の軸にしっかりはめて、取り付けてください。

雲母板(うんもばん)
電波の出口を保護しているカバーです。
食品カスが付いたまま使用すると、発煙・発火しやすいためこまめにお手入れしてください。
このカバーは絶対に外さないでください。

ご注意
- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤をお使いになる場合は、台所用中性洗剤(食品、野菜、調理器具用)をうすめて使用してください。

■電源プラグ・コードの安全点検
- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか?
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか?
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか?
- 電源プラグの刃および刃の取付け面にホコリが付着していませんか?

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に下記のことを確認ください。

こんなときは	ここを確認してください
まったく動かない	■電源プラグが抜けていませんか? ■停電ではありませんか? ■ブレーカーが切れていませんか? ■調理中にドアを開閉しませんでしたか?
キーを押しても何も反応がない	■表示部に「0」を表示していますか? →電源オフ機能が働いている場合はドアを開閉し「0」表示が出てから操作してください。
スタートを押しても加熱しない	■ドアがきちんと閉まっていますか? →再度ドアを閉めなおしてください。 ■メニューは選びましたか?(出力、時間の設定はしましたか?)
すぐに加熱が止まる	■庫内が熱いときは、温度センサーが働き加熱を止めることがあります。→ドアを開けて庫内を冷ましてから加熱してください。
回転しない 回転ムラがある	■回転台・丸皿を正しくセットしていますか? ■食品(容器)が庫内の壁に触れていませんか?
食品があたたまらない	■金属容器やアルミホイルを使っていませんか?
レンジ調理のときに火花が出る	■金属容器やアルミホイルを使っていませんか? ■金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか?
煙が出る いやなにおいがする	■ご購入後にカラ焼きされましたか? ■庫内やドアに、食品カスや煮汁などの油、液体が付いていませんか?
加熱中に上ヒーターがついたり消えたりする	■メニューによりヒーター出力を調節しています。故障ではありません。
加熱中に「カチカチ」と音がする	■機械のスイッチ切換音です。故障ではありません。
加熱中に庫内から「ボコン」と鳴ったり、きしむような音がする	■ヒーター(オーブン/グリル)加熱をしているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音がすることがあります。
ドアがくもり水滴が落ちる	■食品から水分や水蒸気が出ることがありますが本体には影響ありません。
加熱終了後に「ブーン」と音がする	■本体内部のファンが回っている音です。

■**エラー表示**(エラー音が鳴ります。)

E01	■食品の量が多すぎます。 →取消キーを押して、分量を減らしてください。
E02	■食品の量が少なすぎます。 →取消キーを押して、分量を増やすか、加熱時間を減らしてください。
E03〜E07	■製品が故障している場合があります。 →ご使用を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

仕様

共通仕様	品番	JM-V16A
	種類	オーブンレンジ
	電源	100V 50/60Hz共用
	加熱室有効寸法	282×286×198mm (幅×奥行き×高さ)
	丸皿直径	270mm
	外形寸法	461×360×293mm (幅×奥行き×高さ)
	電源コード	1.5m
	質量	13.1kg
電子レンジ	消費電力	930/1350W (50/60Hz)
	高周波出力	600W 450W 200W 相当
	発振周波数	2450MHz
グリル	消費電力	1250W (50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W (上 750W 下 450W)
オーブン	消費電力	1250W (50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W (上 750W 下 450W)
	温度調節	40℃(発酵)、100〜210℃

消費電力量の目安	
区分名	B
電子レンジ機能の年間消費電力量	62.3kWh/年 (50/60Hz)
オーブン機能の年間消費電力量	10.5kWh/年 (50/60Hz)
年間待機時消費電力量	0kWh/年 (50/60Hz)
年間消費電力量	72.8kWh/年 (50/60Hz)

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検

★長年ご使用の『オーブンレンジ』の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 異常な音や焦げくさいにおいがする
- 自動的に切れないことがある
- スパーク(火花)や煙が出ることがある
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から本体1年間

(ただし、発振管(マグネトロン)は、2年間です。)

修理を依頼されるとき

28ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。
なお、食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、オーブンレンジの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。(注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、**お買い上げの販売店**へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談
<お客さまセンター>

総合相談窓口:0120-865-812

受付時間 365日 9:00〜18:30

※FAXでご相談される場合
お客さまセンター:0570-013-791
(ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。)

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口:0120-982-540

受付時間 月曜日 〜 金曜日 9:00〜18:30
土曜・日曜・祝日 9:00〜17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■"お客さまご相談窓口"における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。(業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。)

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。